

平成24年7月6日
国土交通省中部地方整備局
木曾川上流河川事務所

お知らせ

1. 件名

地震発生にともなう非常参集訓練の実施について

2. 概要

木曾川上流河川事務所では、所内職員を対象とした非常参集訓練を実施します。

この訓練は震度6強の地震発生を想定し、各職員の事務所・出張所への参集ルートの確認、非常時における災害対策支部態勢の確保、職員の防災・危機管理意識の強化を目的とし、以下5点の訓練項目を実施します。（★印は報道関係の皆様にご公開いたします。）

- ①地震情報連絡訓練
- ②非常参集訓練 ★
- ③被災情報報告訓練 ★
- ④初動態勢立ち上げ訓練 ★
- ⑤安否確認訓練

3. 日時

平成24年7月12日（木）

訓練全体 7:00～10:00

報道関係公開部分 8:15～9:00

4. 場所

岐阜市忠節町5丁目1番地 木曾川上流河川事務所（公開）

管内8出張所、1支所（非公開）

5. 参加人数

報道関係公開部分 40名

6. 資料

- ・訓練実施項目について（別紙1）
- ・公開部分スケジュールについて（別紙2）
- ・公開エリア等平面図（別紙3）

7. 配布先

岐阜県政記者クラブ

8. 解 禁

指定なし

9. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所

副所長 泉谷 幸雄

副所長 安田 幸男

防災情報課長 西嶋 裕詞

電話 058-251-1321 (代表)

10. 中止の場合の確認方法

小雨程度の場合、訓練は決行いたしますが、災害対策支部を設置する等した場合、急遽、訓練を中止する可能性もございます。

取材予定の方はお手数ですが前日までに取材予定である旨と、携帯電話等連絡先をお知らせ下さい。

中止が確定した時点でこちらからお知らせいたします。

訓練実施項目について

★印は報道関係の皆様にご公開いたします。

公開部分のスケジュールについては、別紙2をご参照下さい。

①地震情報連絡訓練

あらかじめ定めた緊急連絡網を利用し、全職員へ緊急連絡を伝達する訓練です。

当日7:00より伝達を開始します。

②非常参集訓練 ★

全職員のうち、非常参集方法（徒歩・自転車・バイクに限る）にて住居地より1時間以内で参集できる37名の職員を対象に、非常参集方法にて参集訓練を実施します。①の緊急伝達を受けた職員より随時、参集を開始します。

③被災情報報告訓練 ★

震度5弱以上の地震が発生した場合、速やかに職員は自宅周辺の被災状況画像を携帯電話にて災害対策支部にメール送信することとなり、その送付訓練を実施します。

各地より送られた情報は、④の初動調査に活かされます。

④初動態勢立ち上げ訓練 ★

本所への非常参集訓練参加者34名を対象に、流水管理センター内での初動調査に必要な機器類の立ち上げ、情報の取得方法などを説明します。

⑤安否確認訓練

安否確認メールを利用し、全職員の安否報告訓練を実施します。

7 / 12 (木) 非常参集訓練 公開部分スケジュールについて

別紙2 (投げ込み)

	訓練項目	所長・副所長	本所参集者 (1h以下34名)	本所参集者 (その他職員)	関係2課長	報道関係
~8:15 8:15	参集訓練	受付簿記入後、流水管理センターの支部総括席にて指揮をとる。	正面玄関より入館(※)。駐輪は正面玄関付近。受付簿記入後、流水管理センターの各班席にて開始準備。	受付簿記入後は通常出勤。	—	—
					—	本館正面玄関前にて参集状況の撮影
8:30	参集状況等支部室報告	【所長】報告受け	開始	—	【総務課長】(参集者受付簿を利用しながら…)参集状況・安否確認について支部長へ報告	統管3F流水管理センターにて総務班長報告状況の撮影
8:31	所長挨拶	【所長】挨拶	着席	—	—	統管3F流水管理センター (所長挨拶撮影)
8:35	初動調査開始訓練	訓練参加	訓練参加	—	【防情課長】立ち上げ・情報取得方法について参加者説明	統管3F流水管理センター 初動訓練状況撮影
~9:00	終了			—		

公開エリア等平面図

報道関係受付職員にお声がけ下さい。

参集対象者34名は正面玄関より入館します。

その内、バイク、自転車の参集者は、下図仮設駐輪場に駐輪します。

